

第16回大会 発表事例一覧(案)

分科会	テーマ	開始 時間	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No					
第1分科会	1 子ども・若者が輝くまち 世田谷					
	1	13:30	スマートフォンが及ぼす大学生の視力低下と改善について ー用途別からの一考察ー	東京都市大学人間科学部児童学科 3年	コバヤシ ユキナ シノヅカ アヤナ ダカセ ミサキ ハナキ ユウコ 小林 薫奈、篠塚 彩菜、高瀬 美咲、花木 由布子	園田 巖 後藤 悠里
	2	13:55	子ども・若者が輝ける秘訣 ー大学と地域の連携からー	日本大学文理学部社会福祉学科	クラタ リョウスケ トミナガ タツキ ハヤシ リョウスケ オカ リョウタロウ ミヤウチ ユウ ヨノ 葉 思遠、雷 倉田 遼佑、富永 樹生、林 龍之介、岡 亮太郎、宮内 祐、葉 思遠、雷 霧	
	3	14:20	子どもの発達支援に関する一考察 ーソーシャルワークプロジェクト活動を通してー	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 1年	シライ るり、アイカワ スズナ シラトリ ユキ サカイ マドカ アベ オトワ 白井 るり、相川 鈴菜、白鳥 結、坂井 円香、阿部 音和	
	4	14:50	地域とつながる ー学生の活動からー	日本大学文理学部社会福祉学科	カワサキ ユイ 結衣、サトウ サチ サウイ イッセイ シノノ ハルナ 春奈、平井 ミユウ 川崎 結衣、佐藤 サチ、澤井 イッセイ、塩野 春奈、平井 ミユウ	
	5	15:15	幼少期の好き嫌いとお大人の援助方法 ー食を営む力の育成ー	東京都市大学人間科学部児童学科 3年	タナカ ヒカリ ナガイ ナナミ ナカガワ シュスケ ノゾノ ハルカ 田中 光里、長井 虹美、中河 俊翼、野澤 陽花	
	6	15:40	1人1人の育ち(学び)を大切に保育	社会福祉法人嬉泉 鎌田のびやか園分園	カイ ミドリ キタガワ ナツコ イシカワ ミキ 甲斐 翠、北川 夏子、石川 美紀	
	7	16:05	子どもの主体的な活動を高めるには ー習いごとを始めるきっかけからの一考察ー	東京都市大学人間科学部児童学科 3年	オカダ マヨリ サイジョウ リサ スズキ アヤナ タケハタ ユイ ミツハタ カホ 岡田 真和、西城 里咲、鈴木 彩那、竹端 ゆい、光畑 佳穂	
第2分科会	2 地域をつなぐネットワーク					
	1	13:30	子どもとのつながりと学習支援 ー川崎市での学習支援企画を通して学んだことー	日本大学文理学部社会福祉学科 2年	イチカワ ショウ イシザキ カケル クボイ モキ コバヤシ アスカ ミズガイ ナナ ハ ミヤヤシキ 市川 翔、石崎 翔、久保井 萌音、小林 明日香、水貝 奈々羽、宮屋敷 有翔、廣方 瑞希、本橋 智征、山岡 昇太	荒井 浩道 山本 学
	2	13:55	優ったり村スマイリング ー地域と共にー	社会福祉法人奉優会 優ったりグループホーム池尻	フルサワ ヒかる、関谷 美鈴	
	3	14:20	「顔見知り」から「顔なじみ」へ ーまちと人をつなぐ「さつまいもほり」ー	社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会 烏山地域社会福祉協議会事務所 烏山地区事務局 地域住民	コバヤシ カイト フジワラ カズコ 小林 開人、藤原 和子	
	4	14:50	農園でつなぐ地域のウォーキングマップづくり	日本女子体育大学体育学部健康スポーツ学科 助友研究室	サカグチ ハルナ コバヤシ アヤナ フクオカ ウタノ イマイズミ ユキ コジロ ユズキ コバヤシ ヒロ 坂口 陽奈、小林 彩音、福岡 詩乃、今泉 優希、小城 悠亜希、小林 広 奈、齋藤 萌伽、福田 ソラ フルサワ アカリ ミヤヤシ ヒメ 土屋 明之	
	5	15:15	砧地域ご近所フォーラム2024「砧は私たちの誇り」 ー地域でわかりあえる仲間を作ろうー	砧地域ご近所フォーラム2025実行委員会	ホリミ ヒロツグ タニグチ ユウタ ヤノ ヒロユ ヨシダ リョウタ 堀見 洋継、谷口 裕太、矢野 弘枝、吉田 凌太	
	6	15:40	太子堂アクションチームの取組みと地域の方々の想い ーつながろう！支え合おう！太子堂アクションチームー	アクションメンバー(地域住民) 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 太子堂地域包括支援センター	ハシワラ ミツシ タニヤマ ジロウ イチムラ ヒロユ 萩原 光雄、谷山 二朗、市村 秀雄 ツチヤ アキユキ 土屋 明之	
	7	16:05	世田谷区における世代間交流について ーソーシャルワークプロジェクト活動を通してー	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 1年	イシヅカ ナナ イノウエ マコト ナカノ タマキ コシカワ マオ ムラオ 石塚 那奈、井上 真琴、中野 環、西川 真央、村尾 ほか	
第3分科会	1 子ども・若者が輝くまち 世田谷、3 多様性を認めあう共生社会づくり					
	1	13:30	世田谷で“借りる”福祉を探る ー若年女性に焦点をあててー	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 奥貫ゼミ 3年	オクスキ ヒコシ キョウイン オノ ランナ カザミ レイナ オカダ モエコ シュウツウ マホ タケウチ 奥貫 妃文(教員) 小野 蘭奈、風見 玲奈、岡田 萌子、周藤 真帆、竹内 心亜、塚田 美玖、東島 榛華	奥貫 妃文 伊藤 美和子
	2	13:55	奥沢の縁側 ー奥沢で考える多世代のつながりの形ー	社会福祉法人奉優会 奥沢地域包括支援センター	ミウラ カズコ コヤマ ミキ 三浦 和子、小山 美紀	
	3	14:20	大学生のよこの人間関係から見た自己の多様性	東京都市大学人間科学部児童学科 3年 教育人間学研究室	カミヤマ アイリ キクチ アカネ トミタ アイナ ホシノ リョウマ 上山 愛梨、菊池 紅音、富田 愛菜、星野 竜馬	
	4	14:50	知的障害のある方との関わりから ー日々のエピソードを通してー	社会福祉法人せたがや桜の木会 世田谷区立千歳台福祉園	サイトウ ユウコ 斉藤 由子	
	5	15:15	大学生のたでの人間関係から見た自己の多様性	東京都市大学人間科学部児童学科 3年 教育人間学研究室	イソガヤ リカ キキ アイノ サンジョウ コバヤシ ソウア 磯ヶ谷 莉華、関 愛乃、三條 いぶき、小林 蒼空	
	6	15:40	居場所の可能性 ー仲間のチカラー	NPO法人せたがや子育てネット ぶんぶくテラマチ	ヨシカワ マミ ワタナベ ケイコ 吉川 麻美、渡邊 圭子	
	7	16:05	対応力が鍵を握る！ ー外国人労働者との共働における支援の重要性ー	株式会社イーエス文理EN unity 社会福祉法人寿心会 特別養護老人ホームフォーライフ桃郷	クワエ ミチトモ ミズタリ ユウイチ 桑江 通友、水足 優一 キジマ ユウタ 鬼島 勇太	
第4分科会	4 ケアにおける協働・連携					
	1	13:30	地域活動でつながる、専門性の輪 ー介護事業者団体の地域活動の在り方ー	世田谷区介護サービスネットワーク 北沢地域部会・世田谷地域部会	コバヤシ シンスケ イソザキ トシユキ 小林 真介、磯崎 寿之	高橋 裕子 石井 りな
	2	13:55	特養入居者へのチームによるスタンダードケア継続に関する実践報告	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム上北沢ホーム 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム芦花ホーム 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 地域密着型特別養護老人ホーム 寿満ホームかみきたざわ	サガ カツユキ ホシ ユリ オネアイ ミカ ハマベ ユウイチ テラオ ヨウスケ フジワラ 佐賀 勝之、星 友梨、落合 美夏、濱邊 祐一、寺尾 洋介、藤原 ふさ子	
	3	14:20	働きやすい職場づくりへの取り組み ー抱え上げない介護と職員の心身を守る取り組みー	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム上北沢ホーム	イシダ カズヒロ イズミ タク カギタニ タロウ オダアイ ミカ 石田 和太、和泉 拓、鍵谷 太郎、落合 美夏	
	4	14:50	当看護小規模多機能型居宅介護の利用終了の分析 ーこの1年を振り返るー	医療法人プラタナス ナースケア・リビング世田谷中町	ムラカミ ケイコ 村上 桂輝	
	5	15:15	楽しい生活を！！ ー自立支援のためのモンテッソーリケアー	社会福祉法人奉優会 優ったりグループホーム鎌田	イシノ アヤカ 石野 郁花	
	6	15:40	親子を支える関係機関間ネットワーク ー発達障がいのある子どもを持つ精神疾患のある母親への相談対応事例ー	社会福祉法人南東北福祉事業団 東京リハビリテーションセンター世田谷 相談支援事業所相談室こうめ	ワタナベ ヒロコ 渡邊 博子	
	7	16:05	最期まで口から食べるために！専門職による「もぐもぐチーム」の活動報告	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護課 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム芦花ホーム 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーション 三軒茶屋	タケウチ ユウコ ワタナベ ミエコ フニ トモコ シライシ テツヤ 竹内 洋子、渡辺 三恵子、和仁 智子、白石 哲也	

第16回大会 発表事例一覧(案)

分科会	テーマ	開始 時間	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No					
第5分科会	5 福祉の魅力発信					
	1	13:30	介護コンシェルジュ —楽しみを叶えるために—	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム等々力の家	樋口 和樹、中尾 真美	諏訪 加賀 徹 里 実
	2	13:55	福祉の現場で働くみんなが元気になる！現場の声を形に！ —悪天候の訪問に負けない、訪問介護ヘルパーが考えた自転車アイテム—	世田谷区介護サービスネットワーク せたがや訪問介護連絡会	塚越 典子	
	3	14:20	職員定着、離職率ゼロへ向けての取り組みについて —新人職員の立場になって働きやすさを考える—	社会福祉法人大三島育徳会 特別養護老人ホーム博水の郷	岩永 真祐、番本 鷹也、佐藤 田佳	
	4	14:50	コロナ禍での余暇支援の取り組み —コロナ禍でも入所者の楽しみは奪わない—	社会福祉法人大三島育徳会 特別養護老人ホーム博水の郷	佐藤 大介、岡野谷 智子、中村 快	
	5	15:15	小規模多機能ホーム三宿の職員が語る「介護職の魅力」	社会福祉法人こうれいきょう 小規模多機能ホーム三宿	長谷川 裕和	
	6	15:40	せたがやゼミナール（日大文理）でのプレイ学習及び多世代交流における取り組み	日本大学文学部社会福祉学科	小澤 保菜美、天野 伊織、笹沼 祐希、若林 美空	
	7	16:05	日大パレットの魅力とは？！ —地域の皆さまの童心引き出します！！—	日本大学文学部社会福祉学科（日大パレット）	西尾 匠史、酒井 翔太、齋藤 翔太、小澤 悠花、小澤 保菜美	
第6分科会	6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	13:30	ちくちくことば と ふわふわことば —SSTのロールプレイングを通して—	社会福祉法人大三島育徳会 世田谷区立玉川福祉作業所	竹林 深雪、本明 伸	大熊 徳永 由紀子 宣行
	2	13:55	「お手伝いを役割に・・・仕事のできる喜び」	社会福祉法人こうれいきょう デイホーム池尻	金 恩珠、藏本 克昭、落合 里美	
	3	14:20	ケアマネジャーが考える高齢者のアルコール依存問題	社会福祉法人奉優会 等々力の家居宅介護支援事業所	高橋 福太郎、後藤 秀男	
	4	14:50	利用者の「個性」を大切に、「今」の気持ちに寄り添う関わり —認知症対応型デイサービスの事例を通して—	社会福祉法人こうれいきょう デイホーム三宿	大岡 奈津子、西岡 弘子	
	5	15:15	法人後見受任への挑戦 —福祉ニーズに対応した法人後見事業の実現—	社会福祉法人奉優会 奥沢地域包括支援センター	内藤 麻里	
	6	15:40	苦手な状況に向き合うための支援と取り組み	社会福祉法人嬉泉 子どもの生活研究所 おおらか学園	石丸 拓也	
	7	16:05	当たり前の生活を続けるためのユニットケア —ユニットケア実践事例—	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム下馬の家	土田 直哉、寺田 祐太、渡邊 優香里	
第7分科会	6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	13:30	BPSDケアプログラムを用いた利用者への実践	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム芦花ホーム	岡崎 一也、鈴木 也真人、生駒 直紀	森田 橋本 規子 睦子
	2	13:55	利用者アンケートからわかるニーズと「ときそら」のこれから	社会福祉法人はる ガーデンカフェ「ときそら」	尾平 明聡	
	3	14:20	一生おいしく、楽しく、安全な食生活を支える通所介護 —歯科衛生士を中心とした口腔機能向上の取り組み—	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 デイ・ホーム松原	天井 利香、澤 雅樹、森口 祐子	
	4	14:50	子どもの“声”が聴こえる —異年齢保育の実践を通じて私たちができること—	社会福祉法人福音寮 小さなおうち保育園	鈴木 夏美	
	5	15:15	「眉間のしわを消したくて」 —BPSDの理解と個別ケアの課題—	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 地域密着型特別養護老人ホーム 寿満ホームかみきたざわ	吉島 大輔、竹田 美規子	
	6	15:40	個への理解 —個別療育と集団療育を通して学んだこと—	社会福祉法人嬉泉 子どもの生活研究所 めばえ学園	清水 菜摘	
	7	16:05	ヤングケアラー支援策の提言 —誰もが住み慣れた地域で 安心して暮らし続けるために—	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団（アクションプラン10 プロジェクトチーム）	瓜生 律子、笹部 昭博、大中 吉宏	
第8分科会	1 子ども・若者が輝くまち 世田谷、4 ケアにおける協働・連携、6 一人ひとりに向きあった実践、7 運動・スポーツが多様性につなげる可能性					
	1	13:30	大学生の結婚観と結婚願望の関係	東京都市大学人間科学部児童学科 3年	大久保 結菜、岡村 美海、小谷 麻央、鈴木 愛果	神田 宮川 裕子 善章
	2	13:55	オンラインの可能性を模索する！パーキンソン病患者向けフレイル予防活動の取り組み —オンライン包括的リハビリテーションプログラムの経過報告—	リハトレススタジオ世田谷 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーション三軒茶屋 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護課	白石 哲也、和仁 智子、竹内 洋子	
	3	14:20	継続した実践は「きずな」を作る —必要と思われる人たちに必要な支援を届ける・・・地域の支援を受けながら—	一般社団法人 つながりラボ世田谷	上原 明子、豎山 順子、玉木 美和子	
	4	14:50	児童館の子どもも一緒にポッチャ交流体験会 —スポーツを通じた多世代交流の居場所づくりに向けて—	一般社団法人 輝水会 社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会 世田谷地域社会福祉協議会事務所 池尻地区事務局	木畑 実麻、手塚 由美 稲森 健太	
	5	15:15	新たな福祉の形 —多職種で繋ぐ持続可能なRehabilitation—	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム弦巻の家	寺嶋 拓哉、北村 果央、井上 絵里子	
	6	15:40	体験型スポーツイベント「松陰神社参道商店街フェス」の実施 —LET'S DO SPORTS!—	経営相談室知恵の和	木田 裕芳	
	7	16:05	在宅にある物品が治療道具になる —新聞紙編—	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーション三軒茶屋	藤本 祥多	

※発表事例3のあとに10分間休憩

第16回大会 発表事例一覧(案)

分科会	テーマ	開始 時間	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No					
ポスター1	2 地域をつなぐネットワーク、 3 多様性を認めあう共生社会づくり、 4 ケアにおける協働・連携、 5 福祉の魅力発信					
	1	コアタイム 15:10 ～ 15:45	高齢者のデジタルデバインド問題について ーよりよい暮らしのためにー	社会福祉法人奉優会 代沢地域包括支援センター	シノザキ コウイチ 篠崎 広一	山戸 茂子 板谷 雅光
	2		地域にどっぷり！ ー深沢らしい地域ネットワーク再構築をめざしてー	社会福祉法人奉優会 深沢地域包括支援センター	イシイ タカシ 石井 貴志	
	3		市民が運行する「玉川おでかけバス」の活動報告 ーだれもが自由にお出かけできる地域を目指す市民活動ー	世田谷区福祉移動支援センター（おでかけサポーターズ）	イチムラ カズユキ アキモリ エ 市村 和行、秋森 かつ枝、浅倉 信次、伊藤 潤一、石川 令子、鬼塚 マサノリ オノヅカ 正徳	
	4		福祉の選択肢と可能性を拓ける ー日本初の取り組みー	株式会社HABING	クマガイ ユウタ 熊谷 勇太	
	5		ケアマネジャーの課題の解決方法についての模索	社会福祉法人大三島育徳会 居宅介護支援事業所博水の郷	マツシタ ショウヘイ コンジカ ヒロシ 松下 昌平、腰塚 寛	
	6		一般デイでできること ー何のために一般デイに行くのか？ー	社会福祉法人奉優会 デイホーム奥沢	ミヤモト マリコ 宮本 真理子	
ポスター2	4 ケアにおける協働・連携、 5 福祉の魅力発信、 6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	コアタイム 15:10 ～ 15:40	地域連携で守る「みんなの自由なおでかけ」 ー誰もが自由に外出し、移動できる世田谷にするためにー	世田谷区福祉移動支援センター「そとでる」	ヨシハラ コウイチ ヤマダ ナルミ ノベ ヨリハル 吉原 浩一、山田 瀬美、野辺 頼晴	田中 耕太 長岡 光春
	2		「ニコリホット報告」を通して、プラス面に着目した支援に向けての取り組み	社会福祉法人せたがや桜の木会 わくわく祖師谷	ナガミ リョウタ 長見 亮太	
	3		人と人をつなぐ仕事 ー介護職の魅力発信しようー	社会福祉法人奉優会 等々力の家デイホーム	ヤマキ ケイコ 山根 圭以子	
	4		豊かな心と豊かな暮らしを目指して ー新たな出会いからー	社会福祉法人せたがや桜の木会 まもりやま工房	タジマ カズミ 田島 和美	
	5		楽しく通って欲しい ー職員が今できることー	社会福祉法人奉優会 優っくりデイサービス喜多見	サトウ シノブ 佐藤 忍	

ワークショップ	ワークショップテーマ：「笑顔の輪を広げる みんなのスポーツ」 ～基調講演～ 雨宮 由紀枝 氏「運動・スポーツでつながる地域の輪っはっは！」をふまへ					
	14:00～15:00	学生理事	学生実行委員	所属	発表者	助言者
	14:00～15:00	学生理事	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 4年	カミザキ イエ 神崎 野恵	雨宮 由紀枝	
			昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 4年	サダカタ ミオン 定方 美穂		
			日本大学文理学部社会福祉学科 4年	オザワ ホナミ 小澤 保菜美		
		学生実行委員	駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 3年	コバヤシ アスカ ヒラモト ネネ 小林 明日香、平本 寧音		
			日本大学文理学部社会福祉学科 3年、2年	フジタ ユウト ミサワ マサト ライ テイ 藤田 優翔、三沢 勝斗、雷 霆		
			東京都市大学人間科学部児童学科 4年	フジサワ ヒナ モリハラ ユウキ 藤澤 日菜、森原 優希		
			日本体育大学体育学部健康学科 3年	サイトウ アイカ ナカムラ サアサ 齊藤 愛伽、中村 紗彩		
			東京農業大学国際食料情報学部国際農業開発学科 4年	シノザキ アン エンドウ ユウト 篠崎 杏、遠藤 裕斗		
日本女子体育大学体育学部健康スポーツ学科 3年	アソウ アリサ イトウ ミオ 麻生 有倅、伊藤 未桜					